



GS アライアンス株式会社

GS アライアンスのセルロースナノファイバー とデンプン系生分解性樹脂及び ポリブチレンアジペートテレフタレート(PBAT)との 複合材料がグリーンプラ認定を取得

GS アライアンス株式会社(Green Science Alliance Co., Ltd./環境、エネルギー分野の先端材料を研究開発、製造販売する化学会社/本社：兵庫県川西市、代表取締役社長：森 良平 工学博士)は、デンプン系生分解性樹脂やアジペートテレフタレート(PBAT)とセルロースナノファイバーを複合化した新材料を開発しており、グリーンプラ認定を取得しました(※1)。この技術により、同じく生分解性であるセルロースナノファイバーを複合化させることにより、100%天然由来の材料で(石油使用量 0)、生分解性を維持したまま、デンプン系生分解性樹脂や PBAT の機械的強度も向上させることができました。生分解性樹脂をガラス繊維や炭素繊維で機械的強度を向上させることは可能ですが、ガラス繊維や炭素繊維は天然由来材料でもなく、生分解性も無いのでこれは非常に有意義なことです。

また自社の Nano Sakura を商標名とする簡易的なフィルム、シート、食器、袋などの成形品などの各種成形品にもこのような植物由来材料を用いてビジネス展開していきます。



セルロースナノファイバーとPBAT(poly butylene adipate terephthalate)複合材料を用いて作った生分解性袋、バッグ

人口爆発などによって引き起こされる気候変動や環境中のマイクロプラスチック汚染などの環境破壊問題は壊滅的なレベルになりつつあります。世界中で使い捨てストロー廃止やレジ袋などのディスポーザブルなプラスチック製品の使用規制の動きが強まるなか、プラスチックリサイクルの推進や、プラスチックそのものの使用量の削減、また環境中で分解する生分解性プラスチックや紙製品などの実用化の推進やさらなる研究開発が進められています。

(※1) グリーンプラ、バイオマスプラ認定：日本バイオプラスチック協会が運営するグリーンプラ、バイオマスプラ識別表示制度(生分解性プラスチック製品)において認可された製品として表示ができます。

■会社概要

商号 : GS アライアンス株式会社(富士色素株式会社グループ)
代表者 : 代表取締役社長 森 良平(工学博士)
所在地 : 〒666-0015 兵庫県川西市小花 2-22-11
事業内容 : 環境、エネルギー分野向けの先端材料の研究開発と製造販売
URL : <https://www.gsalliance.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

GS アライアンス株式会社
担当 : 森 良平
TEL : 072-759-8501 / 8543
FAX : 072-759-9008
Mail : ryoheimori@gsalliance.co.jp